

社会科 第2学年 年間指導計画・評価計画

月	学習単元・内容・ねらい(時数)	評価の観点 (重み%)	評価規準	主な 評価方法
4	【地理的分野】 ○日本の姿(4) 地球儀や地図を活用し、わが国の国土の位置、世界各地都の時差、領域の特色と変化、地域区分などを取りあげ、日本の地域構成を大観させる。	関心・意欲・態度 (25%)	・世界の中での日本の位置や広がり、日本国内の地域構成や地域区分に関心を持ち、地球儀や地図を活用して、それらの事象を意欲的に追究しようとする。	提出物 授業観察
		思考・判断・表現 (25%)	・地球表面上における時差の存在、世界の中での日本の位置や広がり、日本国内のさまざまな地域区分の指標について、多面的・多角的に考察・判断し、その過程や結果を適切に表現することができる。	授業観察 ワークシート 定期考査
		技能 (25%)	・世界の中での日本の位置を示すさまざまな方法や、日本と各地との時差を計算し時刻を求める方法、日本の略地図をかく方法を身に付けている。	授業観察 ワークシート 定期考査
		知識・理解 (25%)	・世界の中での日本の位置、日本の領域の広がりとその現状・領土をめぐる問題、日本の地域構成やさまざまな地域区分について理解し、それらの知識を身に付けている。	定期考査
5	【地理的分野】 ○世界と比べた日本の地域的特色(13) 日本をいくつかの地域に区分し、それぞれの地域について、自然環境、歴史的背景、産業、環境問題や環境保全、人口や都市村落、生活文化、他地域との結びつきのいずれかを中核とした考察をもとにして地域的特色を捉えさせる。	関心・意欲・態度 (25%)	・日本に関する地理的事象に関する関心を持ち、それらの事象を意欲的に追及し、世界やほかの地域との比較といった広い視野に立って、日本や諸地域の地理的認識を養おうとする。	提出物 授業観察
		思考・判断・表現 (25%)	・日本に関する地理的事象から課題を見出し、日本の諸地域の特徴を環境条件や人々の営みなどと関連付けて多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。	授業観察 ワークシート 定期考査
		技能 (25%)	・地球儀、地図、地図帳、統計資料、景観写真や身近な地域の調査などから地理情報を適切に収集して解釈し、それらの情報を図表などに適切にまとめることができる。	授業観察 ワークシート 定期考査
		知識・理解 (25%)	・日本の位置や地域構成、世界と比べた日本の地域的特色、日本の諸地域の特徴、地域の課題などを理解し、その知識を身につけている。	定期考査
6	【歴史的分野】 ○近世の日本(9) 織田・豊臣および江戸幕府の諸政策を通して新しい安定した社会が生まれ、その社会が長く続いたことを理解させる。	関心・意欲・態度 (25%)	・戦国の動乱とその時期のヨーロッパ人の来航に対する関心を高め、意欲的に追究している。 ・織田・豊臣の時期の政治や社会の大きな変化と対外関係のあらまし、武将や豪商などの生活文化の展開に対する関心を高め、意欲的に追究している。	提出物 授業観察
		思考・判断・表現 (25%)	・武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長、東アジア世界とのかかわり、文化の特色などについて、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	授業観察 ワークシート 定期考査

		<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ文化の伝来が日本の社会に及ぼした影響を、キリスト教や鉄砲の伝来、南蛮貿易に注目して、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・織田や豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化のあらましから課題を見だし、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 	
	技能 (25)%	<ul style="list-style-type: none"> ・中世の政治の展開、経済の発達と社会の変化、文化の広がりに関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ・戦国の動乱とその時期のヨーロッパ人の来航、織田や豊臣による統一事業と、当時の対外関係や文化に関する図版、史料、年表、歴史地図などの様々な資料を収集するとともに、情報を適切に選択して読み取ったり、図表にまとめたりしている。 	授業観察 ワークシート 定期考査
	知識・理解 (25)%	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長を、東アジア世界とのかかわりを背景に理解し、その知識を身に付けている。 ・中世の文化の特色と、その中に現在に結びつくものがみられることに気付き、その知識を身に付けている。 ・戦国の動乱とその時期のヨーロッパ人の来航について理解し、その知識を身に付けている。 ・織田や豊臣の時期の政治や社会の大きな変化と対外関係のあらまし、武将や豪商などの生活文化の展開を理解し、その知識を身に付けている。 	定期考査
7	<p>【歴史的分野】</p> <p>○近世の日本（14）</p> <p>安定した社会が次第に変化し、行き詰まっていく原因について、社会のしくみや経済の変化などから考えさせる。</p>	<p>関心・意欲・態度 (25)%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近世社会の成立とその後の社会の変化や政治の展開に対する関心を高め、意欲的に追究している。 ・武将や豪商の文化、町人文化や各地方の生活文化に対する関心を高め、今日に残る文化的遺産を尊重している。 ・政治、経済、外交、文化などの面で活躍した近世の人物に対する関心を高め、その生涯や業績を調べている。 	提出物 授業観察
	思考・判断・表現 (25)%	<ul style="list-style-type: none"> ・近世社会の成立とその後の社会の変化や政治の展開から課題を見だし、世界の動きと時代の特色とを関連させて多面的多角的に考察し、公正に判断している。 ・産業や交通の著しい発達と政治や文化の動きとの関連を、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 	授業観察 ワークシート 定期考査

		技能 (25%)	・近世社会の成立とその後の社会の変化や政治の展開に関する図版、史料、年表、歴史地図などの様々な資料を収集するとともに、情報を適切に選択して読み取ったり、図表にまとめたりしている。 ・近世の日本の動きを政治、経済、外交、文化などの項目に分けて、情報を適切に選択して年表などにまとめている。	授業観察 ワークシート 定期考査
		知識・理解 (25%)	・近世社会の成立とその後の社会の変化や政治の展開を、日本の歴史とかかわる世界の歴史を背景に理解し、その知識を身に付けている。 ・産業や交通が著しく発達し、町人文化や各地方の生活文化が形成されていった様子を、身近な地域の歴史的事象との関連で理解し、その知識を身に付けている。	定期考査
9	<p>【地理的分野】</p> <p>○日本の諸地域（36）</p> <p>日本をいくつかの地域に区分し、それぞれの地域について、自然環境、歴史的背景、産業、環境問題や環境保全、人口や都市村落、生活文化、他地域との結びつきのいずれかを中核とした考察をもとにして地域的特色を捉えさせる。</p> <p>・九州地方 ・中国四国地方 ・近畿地方 ・中部地方 ・関東地方 ・東北地方 ・北海道地方</p> <p>○身近な地域の調査（8）</p>	<p>関心・意欲・態度 (25%)</p> <p>・日本に関する地理的事象に関する関心をもち、それらの事象を意欲的に追及し、世界やほかの地域との比較といった広い視野に立って、日本や諸地域の地理的認識を養おうとする。</p> <p>思考・判断・表現 (25%)</p> <p>・日本に関する地理的事象から課題を見出し、日本の諸地域の特色を環境条件や人々の営みなどと関連付けて多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。</p>	<p>・日本に関する地理的事象に関する関心を高め、欧米諸国とのかわりに留意しながら、意欲的に追究している。</p> <p>・近代日本が形成されていく過程を、国際情勢や国内の動きから多面的多角的に考察し、公正に判断して適切に表現している。</p>	<p>提出物 授業観察</p> <p>授業観察 ワークシート 定期考査</p>
10		技能 (25%)	・地球儀、地図、地図帳、統計資料、景観写真や身近な地域の調査などから地理情報を適切に収集して解釈し、それらの情報を図表などに適切にまとめることができる。	授業観察 ワークシート 定期考査
11		知識・理解 (25%)	・日本の位置や地域構成、世界と比べた日本の地域的特色、日本の諸地域の特色、地域の課題などを理解し、その知識を身につけている。	定期考査
12	<p>【歴史的分野】</p> <p>○近代の日本と世界（21）</p> <p>欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。</p>	<p>関心・意欲・態度 (25%)</p> <p>・近代日本が形成されていく過程を、国際情勢や国内の動きから多面的多角的に考察し、公正に判断して適切に表現している。</p> <p>思考・判断・表現 (25%)</p> <p>・近代日本が成立していく過程を、図版、史料、年表、歴史地図などの近代に関する様々な資料を活用し、追究した結果を読み取ったりまとめたりしている。</p>	<p>・近代日本が形成されていく過程を、図版、史料、年表、歴史地図などの近代に関する様々な資料を活用し、追究した結果を読み取ったりまとめたりしている。</p> <p>・開国から明治維新を経て近代国家を形成していく過程を、欧米諸国の歴史を背景に理解し、その知識を身に付けている。 ・日本の国際的地位が向上したことや近代産業の発展したこと、近代文</p>	<p>提出物 授業観察</p> <p>授業観察 ワークシート 定期考査</p> <p>定期考査</p>
1		技能 (25%)		授業観察 ワークシート 定期考査
2		知識・理解 (25%)		定期考査

3		化が形成されたことを理解し、その知識を身に付けている。	
---	--	-----------------------------	--